

ニッポンの生命線「海運・港湾」が危ない!

明治28年11月14日第3種郵便物認可
第6907号 2020年2月22日発行
毎週土曜日発行(2月17日発売)
ISSN0918-5735

Weekly
Toyo Keizai

週刊 東洋経済

2020
2/22
定価730円

船・港 海の経済学

大型クルーズ船
新型肺炎の深刻度

揺れる横浜港
カジノはどうか

莫大な環境コスト
海運・造船は大激変

ニッポンの生命線が
危ない

船・港 海の経済学 44

〔図解〕 海運と港湾をめぐる大激変 46

— Part 1 —

クルーズ船



48

コロナ直撃、ブームの行方 48

現役世代の支持集めるクルーズベンチャー 53

プロがイチ押し「お薦めクルーズ」 54

高まる人気の陰で休止航路も 国内フェリーは激動の時代へ 56

世界の港を買いまくる中国 根底に「マラッカ・ジレンマ」 58

— Part 2 —

海運



65

脱炭素化で船舶が大激変 60

海運大手3社の業績 コンテナ事業が急改善 64

群雄割拠から「天下三分」へ コンテナ船業界の戦国史 65

「鉄道やトラックも活用する」ONE CEO ジェレミー・ニクソン 67

海運大手3社トップに直撃

「環境分野でトップランナーに」日本郵船社長 長澤仁志 68

「LNGビジネスで低炭素化をリード」商船三井社長 池田潤一郎

「今期黒字転換。風力、水素で先鞭」川崎汽船社長 明珍幸一

— Part 3 —

港湾

世界の港は規模の時代に 70

IT化で存在感増す名古屋港 東京・横浜の一体運営は幻に 74

「港は自動化なんかしてもしょうがない」藤木企業会長 藤木幸夫 77

巨大船導く港のスター 船長よりも偉い「水先人」とは？ 78

連夜の説明会で市長に罵声 混迷極める「横浜カジノ」 79

時代を超えて。
国境を越えて。
理想を超えて。

日本の産業ガスの歴史を切り拓いてきた大陽日酸はいま、新たなステージを歩み始めています。日本、米国、アジア・オセアニアに欧州を加え、事業エリアは29の国と地域に拡大。グループ約20,000人の力で高品質なサービスを提供できる体制を確立しました。思いも新たに、幅広い産業分野へ向けた産業ガスの供給をはじめ、ニーズの高まるエレクトロニクス事業やメディカル事業、実績豊富なプラント・エンジニアリング事業に注力するほか、オープンイノベーションによる新事業開拓にも積極的に挑戦。日本発の世界の産業ガスブランドとして、理想を超えた価値の提供を追求していきます。



大陽日酸株式会社

〒142-8558 東京都品川区小山1-3-26

www.tn-sanso.co.jp

Contents



Getty Images

— Part 4 —

造船



80

中韓に敗退、 業界再編へ 80

世界最大級の鉱石運搬船が竣工 83

レンタルやシェアリングも
選択肢増えるクルーザー 84

洋上風力発電で「作業船」に脚光 85

スペシャルレポート

日本の経常収支に 構造変化 28

10年後には赤字化も?

第2特集

信頼される会社 CSR企業ランキング 86

2020年版

SDGsの進化はCSRのハードルを上げていく 91



86



91

訂正については <https://str.toyokezai.net/magazine/toyo/> をご覧ください。

本誌の記事は「日経テレコン」「G-Search」「ELNET」「FACTIVA」等のデータベースに収録されており、フリーキーワードで検索・購入できます。